

校長室からこんにちは

令和5年6月12日（月）



みんなであそぼ！

6月10日（土）天気が心配される中、開放運営委員会主催のイベントが開かれました。昨年度より多くの運営側にも参加者側にもたくさんの子供たちがいて、にぎやかでした。ブースも、昨年度より増え、子供たちの歓声が絶え間なく聞こえてきました。



子供たちには知っておいてもらいたいことがあります。それは、子供たちを楽しませてあげたいという大人の思いがあること。子供たちに楽しんでもらえるなら、お仕事の疲れをいやすお休みの日でも、朝から片付けまで、苦にならない大人の気持ち。もっと言えば、この日の子供たちの笑顔のために、何か月も前から、話し合ったり必要なものをそろえたりなど、準備をしてくださったということ。

深大寺小学校では、感謝できる子供の育成を目指しています。そのためには、「ありがとう」＝「有難う」＝「有難し」＝「めったにないこと」に気づかせ、考えさせることを大切にしています。また、目に見えなくても、背景や想いを想定することを大切にしています。また、深大寺小学校を包んでくださっている地域や保護者の方、教職員は「楽をしよう」という考えはないということ、イベントや行事のたびに伝えていきたいです。



開放運営委員会 会長



中村先生のバッティング・後方に笑顔で見ている大塚先生